



INDEX vol. 82

- page 2・5.....PTA活動紹介
- page 3・4.....地域活動紹介
- page 6.....市P連情報発信

記事掲載校

- | | |
|--------------|-------------|
| 1ブロック：内中原小学校 | 3ブロック：第三中学校 |
| 2ブロック：附属後期過程 | 4ブロック：大庭小学校 |
| 6ブロック：鹿島中学校 | 5ブロック：宍道中学校 |
| 8ブロック：島根中学校 | 7ブロック：意東小学校 |



日常に笑顔が
戻ってきたよ



1

ブロック

内中原小学校

国際交流員とのふれあい

城西公民館子ども育成部“夏休み応援プロジェクト”の一環として、内中原小学校PTAは「国際交流員とのふれあい」を企画しました。講師に、ニコラス・マッカラさん（アメリカ）、チェ・ミジョンさん（韓国）を招き、城西ニコニコ交流館にて約40名の児童が参加しました。

それぞれの国の言葉や文化などを学んだ後、「Red light Green light」、「帝（MIKADO）」、「369（삼육구:サミュック）」などの遊びを紹介してもらい一緒に楽しみました。

実際の交流を通して異文化に触れ、体験として学んだことは、今後急速に展開していくグローバル社会で生きる子ども達にとって世界が身近になるよいきっかけになったと思います。

子ども達のキラキラした笑顔が印象的な一日でした。

（品川めぐみ）



PTA活動

6

ブロック

鹿島中学校

環境整備と親子活動

鹿島中学校では、先日8月20日に環境整備活動および、各学年の親子活動が行われました。

熱中症対策もあり、早朝より保護者、生徒達に集まっていたが、校庭の草取り、校庭周辺の長い草は草刈り機を使用して刈り取っていただきました。

参加された方は、皆さん真面目に黙々と作業を行っていました。おかげでとてもきれいになり、最高の状態で今年の体育祭を迎えられそうです。

環境整備活動の後は、各学年で親子活動が行われました。バレーボールなど、普段なかなか見ることができない親の姿を見て、子ども達も大喜びでした。このような活動は毎年できる限り継続していきたいと思っています。

（安達益親）



2

ブロック

島根大学教育学部附属義務教育学校 後期過程

島根県立美術館 展覧会鑑賞・バックヤードツアー

7月末にPTA研修部主催で島根県立美術館へ展覧鑑賞・バックヤードツアーが開催されました。

最初に学芸員さんから島根県立美術館や島根県立武道館を建築された菊竹清訓さんの説明を受け斬新なデザインについて学びました。その後は県立美術館のバックヤードを案内していただき、美術品の搬入方法や保管方法を学ばせていただきました。最後に、中国地方初上陸で現代のレオナルド・ダ・ヴィンチとも称されるテオ・ヤンセン展を見学しました。風力により生物を思わせる歩行をするストランドビーストを見学し、環境問題への意識も高めることができました。

(本庄雅樹)



を紹介します!



8

ブロック

島根中学校



桂島海岸清掃 (小中一貫教育)

6月12日(月) 毎年恒例の桂島海岸清掃を小学生、中学生を中心として先生方、地域ボランティアのみなさん、保護者、島根支所の方達と一緒に活動しました。

年々増加の一途をたどる海洋ゴミ、海洋ゴミの7~8割が私達が陸で出しているゴミなのです。軽い気持ちで町に捨てられたペットボトルや空き缶などが、川や水路を伝って海に流れ着きます。海洋ゴミのなかでも特に問題となっているのが海洋プラスチックゴミ、なかでも5mm以下の微細なマイクロプラスチックゴミは海流に乗って世界中に拡散し、海洋生物のみならず人体にも悪影響をもたらすことが懸念されています。

この日も短時間ではありましたがたくさんの海洋ゴミを回収し、ふるさとの海、海岸をきれいにすることができました。ふるさとのきれいな海岸、自慢の海が生徒一人一人の心の中に刻まれたことと思います。

(余村靖志)



3

ブロック

第三中学校

夏まつり再稼働！

今年度は長かったコロナ禍の中止期間を経て4年ぶりに「朝日まつり」が開催されることになりました。朝日まつりでは三中の生徒が各学年役割を持って参加しています。1年生は当日の会場準備、2年生は屋台の手伝い、そして3年生は自分達で企画し、仕入もして屋台の運営を行います。4年のブランクがあったため、今の三中生はどの学年も朝日まつりの参加経験がありません。そんな状況の中、地区PTAの役員の協力のおかげで無事、朝日まつりに参加することができました。

当日は多くの地域の方の来場があり、賑やかな夏まつりとなりました。

(有本信一)



地域活動

5

ブロック

宍道中学校

宍道に夏がやってきた

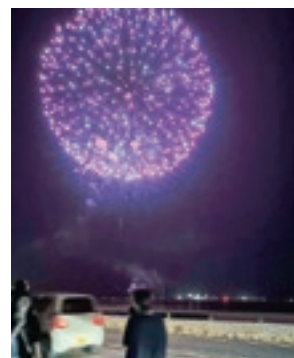
例年子ども達が夏の楽しみにしている宍道町の2大イベント「森のマリンパーティ」と「れんげさん花火大会」が4年ぶりに開催されました。

パーティーのオープニングは恒例になった来待小6年生による「来待っ子太鼓」。いつも以上に暑くて大変でしたが、精いっぱいステージをつとめ、満足そうな笑顔が良かったです！です。その他の出し物も盛りだくさんで、小中学生もたくさん会場につめかけ、大変盛りあがりました。

また、規模は水郷祭ほどではありませんが、れんげさんの花火大会も今年は復活！混雑を避けてゆっくり花火を堪能できる花火大会です。屋台もたくさん出ていて会場のみなが夏祭りの雰囲気を楽しんでいました。

来年は宍道町以外のみなさんも、ぜひおいでませ！

(武田 悟)



大庭小学校

地域一体 大庭の夏

数年ぶりに多くのイベントが復活した大庭です。まずは7月に大庭公民館でのそうめん流し。たくさんの役員の方達が工夫を凝らして、そうめんが流れるように準備をしてくれました。子ども達は大盛況！ 満腹になるまでいただきました。家庭では、なかなかできない貴重な体験でした。そして、夏休みに入り、風土記の丘で大庭っ子サマーキャンプを開催、飯合でご飯を炊いてカレー作り、炭をおこしてピーマンも焼きました。班で団結してテントを立て、太陽が沈むころには、筆者の私もお化けちゃんに変装して肝試しを決行！ ちょっとおどかしすぎたかなー。女子児童に反撃されそうになりました（笑）最後はみんなで花火を楽しみました。子ども達にとって、とても充実した思い出の一日になったと思います。

そして夏休みも後半、大庭地域でのビッグイベント「第39回大庭ふるさと納涼祭」が盛大に開催されました。幼稚園児・保育園児のくす玉割と入場行進で幕を開け、大庭Jr.吹奏楽団ブルースターズの堂々とした完璧な演奏。迫力満点でした！ 大庭小学校PTAは、多くの役員の方々にご協力をいただいて、焼きそば、キラキラジュース、ゲームを出店しました。どれもこれも大人気で早々に完売しました。小さな子から年配の方まで、たくさんの笑顔を見ることができた納涼祭でした。

(桑原明広)



を紹介します！

意東小学校

地域の伝統・文化を伝える「こだいじ踊り集会」

下意東地区では、毎年8月15日に盆踊り大会が行われます。地元によくから伝わる「こだいじ」という唄に合わせて踊ります。意東小学校の4年生が、地域の方と一緒に踊るのが恒例となっています。4年生はあらかじめ、地域の方々から踊りや唄、お囃子などを教わります。

ひと月後にお盆を控えた7月、4年生が1年生に踊りを教える「こだいじ踊り集会」の授業が行われました。

身振り手振りを交えながら丁寧に教える4年生と、一生懸命踊りを覚えようとする1年生の姿がありました。最後に参加者全員が輪になって、地域の方々とともに盆踊りの雰囲気を楽しみました。

地域の伝統行事を上級生が下級生に伝える貴重な授業でした。

これからも、ふるさと意東の文化を大切に継承してもらいたいと思います。

(小室範明)





子ども達のためになるPTAとして

平素は松江市PTA連合会の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症による活動制限は収束に向かい、新たな生活様式で社会が動き出しています。変化の激しい時代ですが、子ども達にとっては一度きりの小・中学校生活です。社会の雰囲気やできないことのないよう、たくさんの経験をしていける環境を整えてあげたいというのは、私達、親の共通の願いではないでしょうか。

PTA活動をしていくなかで、学校・保護者・地域・行政のつながりを大切にしていき協力して子どもが喜ぶ経験を！ たくさんの心動く体験を！子ども達には味わって欲しいと思っています。そして、地域には、松江には頼れる人がいるという安心感のもと、のびのびとここ松江で育てて欲しいと願っております。子どもを真ん中にすえて皆で協力していけるPTA活動でありますように、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。
(会長 / 福島喜美子)

日本PTA全国研究大会広島大会に参加しました

全体
記念講演

心のトリセツ ～「逃げ癖」を「意欲」に変える脳科学～

講師 / 懶感性リサーチ代表取締役 **黒川伊保子氏**

時代は、がむしゃらな実行力の時代から発想力・対話力の時代へと変化しているという提言から始まり、脳の特性により相違が生じることを科学的かつ日常生活に例えられ面白可笑しくお話いただきました。改めて新しい時代を生きる子ども達の育成にとって、学びを支える大きな柱は、困難であってもあきらめず、自らを変えていこうとする意欲であるということを考える良い機会となりました。



第3
分科会

テーマ 学校教育と地域の連携をどう進めていくか～子供の成長を地域と共に～

基調講演者 / 広島修道大学教授 **山川肖美氏**

「学ぶ」と「地域」が好循環することによって、子ども達がより豊かに育ち、学校がより機能することによって、持続可能な地域となるなど、生涯学習理論と各地域での実践事例を学ぶ事によって、保護者、PTAとしての役割が子ども達だけでなく日本の未来につながる活動であることを考える素晴らしい機会となりました。

(副会長 / 田城敏史)



令和5年度松江市PTA連合会総会開催

5月27日(土)に八雲アルパホールにて、松江市PTA連合会総会・表彰式を開催いたしました。

今年度は4年ぶりに会場での開催となり、多数の来賓の方々をはじめ、各校PTA代表の皆様に参加いただき、前年度の事業報告、決算報告並びに本年度の事業計画、予算の承認をいただきました。

また、PTA活動に対する長年の功績を称え、表彰式を行いました。今年度は松江市長上定昭仁氏を講師にお招きし、「夢を実現できるまち誇れるまち松江」を演題に、松江のあるべき姿と将来像の実現に向けた18の分野ごとに挑戦する取組みについてご講演いただきました。
(総務委員長 / 松尾康博)



受賞者並びに本年度の執行部は以下の通りです。

松江市PTA連合会表彰 (感謝状)

石原芳子様 (前八雲小学校PTA会長)

令和5年度松江市PTA連合会執行部

会長	福島喜美子 (第三中)
副会長	田城 敏史 (附属後期)
副会長	福井 治 (古志原小)
副会長	原田 岳志 (宍道小)
副会長	塚谷 裕正 (出雲郷小)
総務委員長	松尾 康博 (生馬小)
研修委員長	足立 秀亮 (第三中)
会報委員長	小室 範明 (意東小)

令和5年度会報委員 (82号担当)

(敬称略、○は所属ブロック)

- ①品川めぐみ(内中原小) ⑤武田 悟(宍道中) ⑧余村靖志(島根中)
- ②本庄雅樹(附属後期) ⑥安達益親(鹿島中) 幹事 野村康徳(意東小)
- ③有本信一(第三中) ⑦仲野貴則(東出雲中)副委員長 副会長 田城敏史(附属後期)
- ④桑原明広(大庭小) ⑨小室範明(意東小)委員長

編集後記

新型コロナに翻弄され続けたここ数年でしたが、5類感染症への移行に伴い、各学校のPTA活動や地域のイベントなどが再開されています。これを受け今年度は、「PTA活動の紹介」と「地域活動の紹介」をテーマに、各ブロック担当委員のご協力のもと作製しました。表紙を飾るのは「子ども達の笑顔を届けたい!」との思いから、コロナ禍で我慢を強いられてきた子ども達のとびきりの笑顔です。子ども達の笑顔に癒され、パワーをもらいながら、子ども達のためのPTA活動に取り組みましょう。(会報委員長 / 小室範明)